



号外

民主党プレス民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3555-3938 (代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

子や孫の世代がこの国に
生まれてきて良かったと思える国へ
つなごう日本の未来。

民主党神奈川県第14区総支部長
前衆議院議員 元県議会議員

もとむら けんたろう 賢太郎

43才



被災地仮設住宅
クリスマスにお花をお届けに

皆さん、こんにちは。今年も「つなごう日本の未来」を合言葉に、地元活動を行い、信念を貫いていきますので、ご指導の程を宜しくお願い致します。

今年も安倍政権は引き続き経済再生を最優先に政策を進めていくようですが、4月に消費税が5%から8%へ増税されます。前号でもお話ししたように、消費税を皆様にお願する前にやるべき事(例えば、国会議員の定数削減や歳費削減)を先送りにし、さらに社会保障(年金・医療・介護・子育て)に使うはずの増税分が、公共工事にも使えるように変質してしまいました。

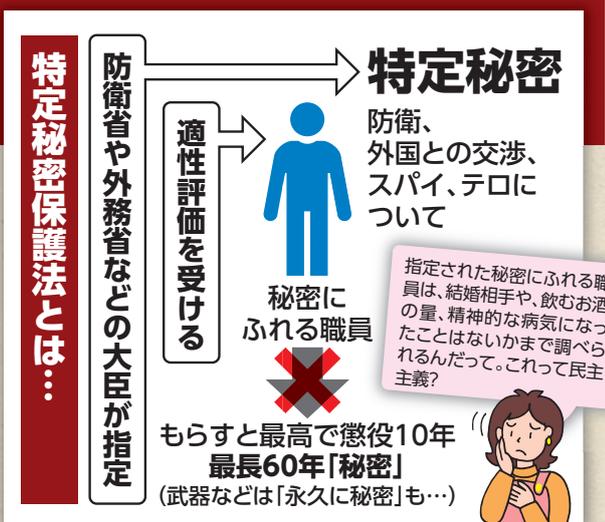
さらに秋には、2015年10月から消費税率10%へ引上げるかどうかの判断がなされます。また、TPP交渉は大詰めを迎え、原発の再稼働問題、武器輸出三原則の見直し、集団的自衛権の行使に関する憲法解釈の見直し、靖国神社への参拝問題など注目すべき問題が山積しています。昨年の特特定秘密保護法の強行採決に見るように、将来の日本が危険な方向に進まないよう、未来ある子供たちがこの国に生まれて良かったと思える国作りに向け、しっかりと政治に喝!!を入れ、力強く訴えていきます。

もとむら賢太郎



異議あり「特定秘密保護法」 議論不十分の強行採決にNO!

昨年末、特定秘密保護法が衆参両院で強行採決の末に成立しました。法案の成立に国民の過半数が反対するという、国民の民意が全く反映されない形になりました。多くの国民が反対しても、国の利益や将来を考え、やらなければならないこともあります。国民の安全を守るため最低限の秘密の保護が必要なることもあります。しかし、何が秘密に当たるのかかさ曖昧なままの罰則規定や、国民の知る権利がおかされてしまうとすれば、本末転倒と言わざるを得ません。「決める政治」とは民意を無視し、議論や説明が不十分のまま進める事ではありません。この法律が平和の危機を招くのではないかと人々の不安に目をつむるような国会であってはならないと思います。民主党は通常国会で廃止法案を提出する予定です。



国会議員の給与削減 国家公務員の給与削減

しかし、国民は 4月より消費税UP!

今年4月に消費税が5%から8%に増税されます。国会議員の歳費、月額129万4千円の2割カット(震災復興費用捻出のため)が4月に期限切れになり、国家公務員の給与削減についても、平均7.8%カットの期限が3月までとなっています。負担を国民の皆様にお願する前に国会議員の定数削減や歳費削減など、政治家自らが身を削る施策を断行するべきです。私、もとむら賢太郎は国会議員の定数削減、歳費削減などを強く訴えています。

痛みは分かち合うものなのに、なんで、僕たちだけなの?



もとむら賢太郎 奮闘の平成26年予定

捲土重来を期して活動中!!

もとむら賢太郎日程

被災地支援活動は現在も続けています。

2014年に想定される主な政治日程

- 2月: TPP閣僚会合、東京都知事選挙の投票
- 3月: 国家戦略特区の対象地域を指定
- 4月: 2014年度予算成立、消費税率が8%に
- 5月: 安法制懇が憲法解釈見直しに関する報告書を首相に提出
- 6月: 「新成長戦略」発表
- 7月: 集団的自衛権の行使を巡る憲法解釈見直し、各地の原子力発電所を再稼働?
- 10月: 大企業ばかり優遇のアベノミクスでは、俺たちの生活はよくなるのか。
- 11月: 首相が消費税率10%への引き上げと軽減税率の導入について判断
- 12月: 日米ガイドラインの改定
- 年末: 国防は大切だけど、未来ある子ども達の平和はどうなっちゃうの?、医療費が上がり年金は下がる一方。困っちゃう。

いじめのない社会を私たちの手で ~いじめ認知件数が3倍に~

僕は、0歳から母子家庭で育ち、居酒屋の息子として、地域の方々に育てていただきました。小学校の6年間自閉症の同級生と登下校・机隣で学校生活を共にしました。「困っている人を助けたい」これが政治家を志す原点となりました。

2012年度に全国の国公私立小中高校、特別支援学校で認知されたいじめの件数が前年度の約3倍に当たる19万8,108件で、1985年度の調査開始以来最多となったことが、昨年文部科学省の「問題行動調査」で発表されました。

僕は、未来ある子供達のこの危機的状況を打開したいと考えています。そのためには、僕を育ててくれた地域の方々のように、地域が一体となった子供達の健全育成が必要です。子を持つ親となった今、地域社会の一員として次世代を担う子供達に相互を尊重し合い、夢を与えられるよう尽力して参ります。そこで今年は、有志の方々とNPO法人の先頭に立ち、いじめ撲滅と、生きがいのある社会づくりに努めて参ります。



○ポスターを掲示させてください
ぜひ、ご自宅の玄関やフェンスなど皆様のお近くに「もとむら賢太郎ポスター」を掲示させていただければ幸いです。どうぞ宜しくお願い致します。



○お知り合いをご紹介ください
元気なもとむら賢太郎を、“もっと、もっと”知っていただくために、皆様のお知り合いをご紹介ください。

○ボランティア募集
朝は駅でのピラ配り。日中は事務作業、ポスター貼り替え、ポスティングなどぜひ皆様のお力をお貸しください。

○ご寄付のお願い
財政的にも、もとむら賢太郎をご支援いただける方はぜひ宜しくお願い致します。なお、いただきましたご寄付は、税額控除の対象となりますので、下記事務所連絡先までお問い合わせください。
※政治資金規正法上、ご寄付いただける方は、「お名前」「ご自宅住所」「電話番号」「ご職業」をお知らせくださいますようお願い致します。

民主党神奈川県第14区総支部総支部長 もとむら賢太郎あて 横浜銀行 相模台支店 普通口座1525332

もとむら賢太郎プロフィール

昭和45年(1970年)4月生まれ。相模台幼稚園・桜台小・相模台中・県立麻溝台高・青山学院大卒。本村和喜参議院議員秘書、東鉄工業㈱を経て、藤井裕久衆議院議員秘書。平成15年神奈川県議に選挙区最年少で初当選、平成19年にトップの得票で再選。平成21年衆議院議員初当選。衆議院文部科学委員会理事。平成24年総選挙で惜敗。現在、捲土重来を期して活動中!

もとむら賢太郎事務所

■事務所 〒252-0203 相模原市中央区東淵野辺4-15-1 相模原総合卸売市場E棟7号
電話 (042) 768-9055 FAX (042) 768-9066
■南進館事務所 〒252-0313 相模原市南区松が枝町17-8 第2大栄ビル2階
電話・FAX (042) 745-7920
■ホームページ <http://dpj-kanagawa14.jp/>
■電子メール motomura@dpj-kanagawa14.jp

